



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して^{じゅこう}

表

7/15

体や顔、手足などがやけどぶかやぶれる
 を聞いてゾッとしました。自分のぶかやぶれ
 たら、気を失ってしまうと思います。人が一しゅん
 七かたで今、原爆暴が起きたらすごく大変だ
 と思いました。黒いかけのしみだけ有って、本
 に残るのかと思って写真を見ました。おどろ
 きました。まさか黒いかけが残るなんて、
 150mものいちでたすからたのは、すごいな
 と思いました。でんやまよくのちかのトイレの中
 生きているなんて、その人はすごくラッキーな
 人だと私は感じました。『リトルボーイ』は、日本語
 にたとえると『小正子』『小正少年』の2つの
 意味なのは、おどろきました。『リトルボーイ』
 の中でも、いっしゅんて人が七かたになるのに、なぜ
 そんな名前にしたのか、不思議に思いま
 した。はくたんの熱さには、おどろきました。
 ぐわぐわあめをふくようなあつさと、太陽の暑さ
 ほぼ同じあんどなの下、すごくおどろきました。
 この度は、までくれてありがとうございます。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特^{じゅこう}別授業を受講して

表

7/15

ぼくが一番印象に残ったのは、『池田義三さん』のビデオテープです。義三さんは広島原爆の当時の出来事の中で被爆者が必死に助けを求めている場面を思い出して泣いている姿を見て、ぼくも同じような気持ちになってしまいました。また、その気持ちをおさえてしゃべる義三さんの姿にぼくはとても感動しました。このような出来事があっても、原爆資料館に行くことが出来る義三さんの勇氣にもぼくは感動しました。十七さいで日本人の中で一番心に残る人だとぼくは思います。今、現在の世の中でここまでほこれる十七さいはいないと思います。ぼくは義三さんの行動を聞いてとても元気づけられました。ここまですごい人思いな人になれるかは分かりませんが、義三さんを目標に人思いな人になれるように努力したいです。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して^{じゅこう}

表

7/15

池田義三さんはふつうは兵たいになるのは2さいからなのに17さいからなったのはスゴいなと思いました。原爆が爆発したあとトラックで爆心地の方に向かっていると中最初らへんにトラックに乗りこもうと助けろと言っている人は人間だったけどだんだん人間じゃなくなつてきていてやけどで皮膚が真赤になっていたり、トラックに乗りこもうと手をのばして助けを求めてくる人の手を掴んだら、皮膚がはがれて転け落ちるという文章にゾッとしたりはたが立ちました。その熱さは想像をせざる熱さなんたらうなと思いました。あと、爆心地の上に球体がある時、かけが出来ないのがこわいなと思いました。ウランの重さ1kgのものか1つ燃焼しただけで24万人の被害が起きるといふことは、それがもし60kg燃焼したら日本は無くなるんじゃないかと思いました。600mも上で爆発したのに地面の温度が3000℃の事と、原爆の球体の熱さが7000℃で太陽の表面の熱さをこえている事にびっくりした



原爆先生じゅこうの特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

7/15

ぼくは、原爆げんぱくについてのお話はニュースでしか聞いたことがないので、原爆先生に教えてもらったことがいい、けいけん経験になったとおもいました。なぜ広島をねらって原爆をおとすのが不思議に思いました。広島ひろしまの天候てんこうの悪い時や小倉こくらの天候てんこうがわるい時は、長崎ながさき、なぜ「ちがう」ところにおとそうとするのが、勉強べんけんになりました。ぼくがとくに、こわいと思ったのが、ランニュームが60Kの広島におとされたら、日本がなくなってしまうかもしれないのがこわいです。もう1つこわいのが、体の水分すいぶんがあつすぎてなくなると、人の体がばらばらになってしまうと、こわいなと思いました。

広島県産業奨励官しょうりくくわんに原爆が落ちて、原爆ドームに名前がかわってしまつて、東京の中心ちゅうしんに落ちてしまつても、ビルの上に落ちてぼくは、昭和の人しやわのひとみたいに、体の全身ぜんしんにやけどをおおつてしまつて、ひんがとけてドロドロになつてしまつた人は、あつうあつうにあるけなないので、そこがこわかったです。

原爆先生が「わ」と言つたときに、すごいおどろいて、臓器ぞうきがとまってしまうかと思つたけど、大丈夫だいじゆうでした。この時間をありがとうございしました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゆこう

表

7/15

原爆の『リトルボーイ』のウランが60kgあったのに、わずか1kgしか使っていなくてゴルフボールと同じ大きさだと話してくれて、実物のボールも持って来てくれたので、とても分かりやすかったです。リトルボーイ、表面温度は7000℃、中心温度は100万℃、地表温度は3000℃で太陽の表面温度が6000℃なので、この温度は、本当にすごいなと思いました。広島市の人口の半分以上もの人が被爆者となり14万人の人が亡くなりました。心からおいのり申し上げます。本当は、丁字路になっている相生橋が目的地のはずなのに200m手前のところでらかったのでちょっとおどろきました。今日のこの授業で命の大切さと原爆についての悲しさについて学びました。ありがとうございました。このことを色々な人に伝えていきたいと思いました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して^{じゅこう}

表

7/15

一発の原爆で広島町の町が粉々にになって
しまつて改めて原爆のさげんを分かりまし
た。今も原爆症でくるしんでいる人にはか
いりのを初めて知つてとてもかわいそう
だと思ひました。義三さんの実体験の
話は本当にざんこくで、皮ふがずれ落ち
る人々や黒いけなな人など人間に見えな
い人達はとても苦しい痛みがあり、かわい
そうだなと思ひました。階段に座つていた
人がいっしょんで消え、黒いかけだけか、
残されていたのは、しょうげき的でした。
600m上にとても熱いかたまりがあつたら
こわいだらうなと思ひました。原爆資料
館で再現してあつた女の人姿を義三さんが
見て言つた「きれいすぎる。」は、もつとひどい様
子だつたんだと思ひました。義三さん達が救
つた女の方はまだ生きていたけど、弟さんがせくな
つてしまつたのは、残念だなと思ひました。「原爆」
のつらさを忘れないようにしようと思ひました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

7/15

なぜ広島に、原爆を落とす、必要があったのかなと思いました。日本は、なにが外国にやなことをしてしまったのかなと思いました。池田先生のお父さまは、17才で、兵隊になって広島に原爆があった時に、いろいろな作業をしていて、作業をしている時におうとしたりとても大変な中作業をしていて本当にすごいなと思いました。最後にお父さまがメッセージを言っていましたが大変でつらい日々だったんだなと思いました。

そのメッセージを聞いて感重かしました。

資料19を見て、原爆を落とされたら死亡率40%の確率で死ぬってかわいなと思いました。

資料15で地面が3000℃で600mはなれたら7000℃で熱い所では、100万℃もあるってもうたえきれないと思いました。3分間の動画でうたれた様子を見てすごいつらそうで泣きそうになりました。今は、ミサイルがあるのでやめてほしいなと思いました。今日は本当にありがとうございました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生じゅこうの特別授業を受講して

表

7/15

私は、この原爆について、リトルボーイが、落ちて来たのは、とても怖いと思いました。約4秒と言うのは、重くて、それが地上に落ちて来たら、すごく、きょうふを感じます。動画を見てみたら、予想以上にすごく、光が、いっせいで消えてました。男の人が、すわっていて、そこにぱくだんの光で男の人が1秒もしないうちに消えていった。場面はあつすぎて、人がとけちゃったんじゃないかと思いました。しかも、そのすわっていたレニがに、男の人のかけがあったのは、ゆくて、ビックリしました。後、原爆で、やられた人が大やけどをして、手のひらがとけていたのは、とりはだかじまらなく、それを、さわられたらやけどしてるのに、ものすごく、痛いだろうなと思いました。それを1回じゃなく2、3回も来たら、ほろほろされると思います。とても心配です。こんな体験させたいありがとうございます



名前は裏面に記入してください

原爆先生じゅこうの特別授業を受講して

表

7/15

ほくは、原火暴先生の特別授業を受けて、なぜアメリカは罪もない日本に原火暴を落としたのかを疑問に思いました。「リトルボーイ」の中にある1kg...それは、ゴルフ球ぐらいの大きさの、ウランのたね。ウランは一つだけでも広島全体を、ほぼぼしてしまうのに、その原火暴の中にはウランが60kgもあったのですごくおどろきました。60kgものウランがあったら、広島だけでなく日本全体に原火暴の勢力が行きわたっているのではないのかなあと思いました。でも60kgの中の1kgだけが火暴発してよかったです。これからは、このような世の中じゃなくて、もっと平和な世の中になってほしいです。

現在のミサイルは、昔の火暴弓弾とかよりも、もっと強いのでミサイルや火暴弓弾を落としてほしくないです。このたびは特別授業をしてくださってありがとうございます。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

7/15

ぼくはすべてききおえて考えたのは戦争はぎんくたなと思ひました。なぜかというとはくたんで人がせくなったり命をかけて戦たりして多くの被害かであるからです。

ぼくが一番心に残っているのは「リトルボーイ」というげんはくです。ぼく心地がすれたにもかかわらずあたりをふきとばしていはくた人を落としたものはにげていてひどいと思ひました。話の中で資料を見ていると衝撃波の速さが音速よりはやくてびっくりしました。音速より速かったから気づかないうちに衝撃がきてすごかったと思ひます。

ぼくはつではら人中2人は死亡しているというこをきいてすごい数の人がかせくなっていると知り本当にそれがおきたのがわかりませんでした。

ぼくはつしたとき太陽と同じぐらいのものがあり小布りと思ひました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を^{じゅこう}受講して

表

7/15

ぼくが原爆の話を聞いたのは前にもあ
 たけい原爆の名前や、原爆はどこまで広
 がるのかを知れてよかったです。原爆を生で
 見た事は、ないけど池田義三さんの本当に見た
 話を聞くと、原爆が落ちた場所にたかの方
 になって、体がゾワッしました。原爆の話を聞いて
 びくりましたのは、原爆に入っているウランが60kg
 あって、その1kgしかつかないで原爆ドーム周辺
 を後片もなくしたのがびくりました。もし、60
 kgのウランが使用されていたら、想像もつきません。
 原子爆弾の表面の温度が7000℃で、
 太陽の表面温度は、6000℃と聞いて、
 太陽よりも、爆弾の方が温度が高い
 のでびくりました。ぼくが生まれる前に
 こんな事があったんだなと思いました。もしも、
 ぼくがその時代に生まれていたらたいへんだ
 なと思いました。原爆での、死亡率が4%
 で広島の人がほとんど原爆にまきこまれて
 いて、なんで原爆を落としたりしたんだろうと思いました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して^{じゅこう}

表

7/15

私は、この授業を受ける前までは、原爆とかは、今の自分たちには、遠い話であまり関係ないなと思っていました。でも、池田先生の、色々な話しを聞いて、自分たちにも、ありえるのかなと思ってきました。そして、何よりばくはされるだけで人の皮ふ全が、やけどのようになり、その手を引くだけで、皮ふがずり落ちるのが、聞いただけでも、とりはだかたちました。私がこの場にいたら、たえきれず、すくに死んでしまふだろうなと思いました。それに、げんばくドームも、無ざんな姿になっていて、中にいた人は、すみのかたまりや骨だけになって、こわいなと思いました。でも、それをその場で見た兵隊の人たちは、すわりこんで、立ちあがれないくらいこわかったと思います。この時に亡くなった人は、どのような感情で亡くなったのか、そんなの考える間もなく一しゅん^{しゅん}で亡くなったのか、どちらにしてもかわいそすぎると思います。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を^{じゅこう}受講して

表

7/15

原子爆弾の条件の3つをたせいすると
熱線、衝撃波、放射線が大変なこと
になると分かりました。

特にきょうみをもったのは、衝撃波の速さ
が毎秒440mで音速よりもはやいなん
て思ってもみませんでした。(音速340m)

それと放射線でもものすごくよい上ほう気流
がはせいでその上ほう気流がくもをきの
こ形にするほどの風だとわかりました。

ウランニウム1kg(ゴルフボールに半分)
町をめちゃくちゃにできるなんてとても
かみかえられませんでした。

このようなことで人の皮膚がはがれて
かおがはれたようにやけどしたり
手をゾンビのようになりあらく姿やくる
しんでいる姿かとてもみてはあな
くさいかあいそうでした。

でもあかげで空しらのあそりしさか分かり
ました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して^{じゅこう}

表

7/15

私は最初原爆がどのようなものなのかよくわかりなからたけど今回の授業を通してよく分かりました。そして私はこの授業で何度もびっくりしました。1つ目は先生がいまなり言った爆は音です。静かだったのに急に「パン」という爆は音が聞こえてきてとてもびっくりしました。2つ目はバクダンの熱さです。中心は100万℃、まわりは200mのはんいで17000℃、地上は3000℃というけたちがいの熱さに耳を少し疑いました。人がいっしょんで消えるほどの熱さは私には想像できません。でもすごくこわいなと思いました。3つ目はバクダンの元であるウランニウ4の燃えた量がたったのkgだけでゴルフボールと同じ位の大きさということにおどろきました。kgだけで町を破かしてしまふほどのウランニウ4、とてもあはれくてこわいです。世界にはそんなバクダンが約16000ぽつもあるらしいけど何のために作るのかな?と思いました。今はもう原爆のようなものがなくなつて本当に良かったです。でも原爆で亡くなった人かとてもかわいそうだなと思いました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

7/15

ぼくは、原爆先生の話を聞いて、思った事は、
わるい事をしていない日本にアメリカが原爆を
落とす必要があったのか？ほとんど太陽と同じ
くらいのあつさで、それが空中600mもの高
さのちかくまできりやけしんだ人たちがとてもかわ
いそうだなと思いました。エノラ・ゲイが
機長のお母さんの名前、ていうのがなんで
お母さんの名前にしたのがきもんに思
います。広島県産業奨励館を見てリトル
ボーイのせいであんな、ぼろぼろになりかわり
はた姿で今、原爆ドームとして、残っている
なんてしてもかわいそうです。侯補になった
都市で京都が一番、つよく推せんされでも、
日本の文化がいっぱいあるから、てがめてくれたの
はありがたいです。最後のほうに、あの人形
を見て、「きれいすぎる」といったのは、もと
こげて、苦労して、苦しんでいたのにきれい
な人形でとてもくやしかったと思います。
5人に2人の人が死にいたりかわいそうだな



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して^{じゅこう}

表

7/15

私は、テレビなどで原爆をやっているのを見て、原爆を知った気になっていました。でも今回の特別授業を受けて、自分は、まちがたおぼえ方をしていたんだと、実感しました。たとえば、原子力爆弾を落とす場所は、最初から広島に決まっていたかと思っていたけれど、本当は、そこあって、そのうち、京都が一番すすめられていた事や、原爆ドームの名前が原爆が落とされる前は「広島県産業奨励館」という名前だった事、広島と長崎では、落とされた原爆の燃料が、それぞれウランとプルトニウムでちがう事など、テレビであまり取り上げられていない事などの話をうかがう事ができて良かったです。また、池田先生のお父さんは、17才という若さで、軍に入隊されたそうです。その当時、軍に入るためには、27才以上でなければいけなかったそうですが、17才で入隊する事になるなんて、その時日本には、それほど、男子人口が少なかったのかな、と思いました。そして今回は、あまり聞けない原爆の話をくわしく聞く事ができて、とても良い経験になりました。原爆や戦争は、二度とあってはならない事だと再認識する事ができました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を^{じゅこう}受講して

表

9/15

ぼくは、原爆の事を知ってぼくたちがまだ
生まれてないころにはこんなにつらいこ
とがあつたのかと思いました。すぐ印し
ように残つたことは人が焼け死に体の
ひふがとけてしまうほどの熱さがくる
というのは今ではありなことで想像も
つきませんでした。当時人はすぐ苦しか
たんだと頭にうかびます。リトルボーイが
落下した直後の球体の熱さは太陽よ
りも1000℃も熱い7000℃600mもはな
れていても3000℃の熱さ人間の水分は
一七秒で蒸発してすみになつてしうほどの熱
さ。本当に原爆は怖い物だと思いました。
ゴルフボールの大きさウランという物は1kg
だけで広島がなくなるくらいの印力でそれが
60kgもあつたら日本はなくなっているんじやな
いかと思いました。想像するだけで怖いです。
今は平和でよかったと思いました。
今日はありがとうございました。



原爆先生の特別授業を受講して^{じゅこう}

表

名前は裏面に記入してください

7/15

池田義三さんは17才で軍の活動を始めたのがすごいと思いました。やけどをしてひどい傷になつた人を車の荷台に乗せてあげようとしたり、空も不気味な色になつて大きな音もしたり、周りが燃えているのに、一生懸命軍のために働くのは自分では考えられません。きっと何もできなうと思います。しかも、とつ然大きな音がなつたりしてもあきらめない強さは、私にはありません。原爆で多くの方が亡くなつて今なお原爆症で苦しんでいる人もいて、原爆は何のためになつたかと思つました。本当に原爆で亡くなつた方がかわいそうでした。白か青などの光に包まればばらばらになれば人の体の水分が全て蒸発し消えてしまふ。もう二度とこのようなことが争いが起こらなうで欲しいと思います。今まで原爆は自分には関係ないと思つていましたが、原爆先生の話を聞き合までそんな事思つていた自分がひどいと思いました。原爆の話を聞いて本当にかたがたです。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

7/15

一番最後の池田義三さんが動画の後半になったときに、泣き声になりながら話しているのを見て、その時に起きた事とか、その時のつらかった時の事を思い出してしまったのかな。と思い、それが本当だったらよっぽどつらかったんだなと思いました。そして池田真徳さんが「短くて、長いような九日間」と言った時にも、色々あったからそう思える人だらうなと思いました。東京スカイツリーの第二展望台の高さまで太陽が来たら、もう考えられないくらい暑いのかな。いや暑いと思う前に死んでるのかな...と思いました。たった一発の原子爆弾で、死者が14万人も出るのは、ものすごくこわい事だなと思ったし、もうこのような事は、今後起きてほしくないなと思ったし、起きちゃいけないと思います。このような出来事があるのは知らなかったから、知れて良かったなと思います。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

7/15

私はこの話を聞いて、一瞬思ったことがありました。今とはちがって、せんそうをして、たすけをもとめてトラックの荷台に乗せようとして、トラックをひっぱったときにひらがとれ、こりたが落ちる。その時落ちた人がひらがとれたように、肉が飛び出る。それをそうそうすると、とても痛々しく思えてくる。それに、うたをせよとして、うたをななめ前にぶらさけてあるいている。私は、その人たちはかわいそうだと思った。昔はなぜ、せんそうをしていたのか？それが、いまだに私はきもい。せんそうと言うことをしていなければ、こんなに死亡者も出なかったはずなのに。町が、こなこなにもならなかったのに、その死んでしまった人が、とてもかわいそう。

リトルボーイが、7632mからおとこれ、(4km前から)それで、600mの高さで、はくはつ。しかも人が5人に2人のかくリフト死亡。広島市の人口は『35万人』被爆者数『24万人』死者数『4万人』。死亡率が40%。原爆先生の話で、昔は今とはちがって、こんなにも大々だったんだなと思いました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を^{じゅこう}受講して

表

7/15

げんしばくだんは一生おとさないでほしいです。

私は原爆ドームのもとには産業奨励館だとい
うことをはじめて知りました。

戦争をして命をおとすのはとても怖いので
一生戦争をしないでほしいです。

原爆を落とす候補になっていた小倉。

小倉は転校する前に住んでいた近くの
所です。もしも小倉に原爆が落とさ
れていたなら私は生まれていなかったと

いうことが分かります。おじいちゃんが小倉に住
んでいたからです。広島、長崎で命を
落とした人はたくさんいると思います。

だからこそ戦争をやめて命を大切に
して世界を平和にしてほしいです。

義三さんの心の強さと勇気が原爆
先生の授業で伝わってきました。

今の自分たちは義三さんが目に見たこと
は分からないけれど、気持ち伝わっ
てきました。今日はありがとうございました。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

1. ぼくが「原爆先生の特別授業」をうけて、心
 に残ったことは原子爆弾「リトルボーイ」です。
 「リトルボーイ」がウラン原子爆弾でウランが1kgしか爆
 はしてても約1500トンで「リトルボーイ」につまっていた60kgの
 ウランをつんでいていて60kgは全部爆発して10km
 のクレータを作ることができるしされています。リトル
 ボーイが爆発してできる封体の表面温度が7000℃
 で太陽の表面温度が6000℃だから1000℃のちがい
 があります。だから球体の近くにいたらほぼ
 目力がりません。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して^{じゅこう}

表

7月15日わざわざ来てお話をしていた
 いただきありがとうございました。
 原爆の話を聞いた時、びっくりしました。
 なぜなら、熱線をあびてとけてなくな
 ってしまってからです。爆心地から
 はなれた人たちもぎせいになった
 のでこわりなと思いました。| 発った
 だけで、10万人もの人が無くなって
 しまっかわりそうだなと思いました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して^{じゅこう}

表

太陽より1000℃も熱い7000%音速340m/秒、
 よりはるかに速い440mというとしてもなりりかの
 の原子火暴が落ちて生きていた人達は、
 すこいなと思いました。ほくが一番言葉を
 聞いて同じ状況に置かれたらいか
 だなと思ったのは、たまたまその体を運ぶ
 ということですが、死臭がする中運ぶのは
 とてもつらいなと思いました。あと命令も知
 らずたまたま「兵隊さん助けて」と言われ
 助けが来ずに歩くことしかできないうつ
 状況はつらいなと思いました。

ほくが今回の授業を受けて思ったのは、
 過去に起きたことと向き合って行き、
 または来ほくが国を代表する立場の人
 になつた今と考へて行おうと思いました、
 原爆先生きながら言われてきたこと
 まし



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

原爆先生の授業を受けて思ったことは原爆は本当にすごい物だしあってはならない物だと思いました。あと池田さんはとてもつらい思いもしていたと思ったり、いいなあ、人もすごい熱かったと思ったり、いいなあ、すごい生々しかったと思うので、すごいやだなと思いました。次に思ったことはリトルボーイは太陽の表面温度よりも高いので、こあいなと思いました。もしもリトルボーイにつんでいる60kgのウラニウムが火暴発すると直径10km、深さ30mの穴ができると言っていたので、とてもこあいな、本当は無い方がいいと思いました。あと最後になどとこないやなこしがないなれば、いいなと思いました。あと全世界が武器をもたないルールをつくれれば無くなるんだなと思いました。

やなこし



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

今日、ぼくは原爆先生の話を聞きました。原爆なんてそんなにこわい物だとは思わなかったけど、今日話を聞いてまきこまれた人は皮ふなどがはがれ肉が見え苦痛を味わったと言っていたのでこわい、かわいそうだなあと思いました。何も関係ない人までまきこんでしまってアメリカ軍はひどいけど、日本が始めから戦争をしないで降参すれば良かったのに原爆を落とされた後は降参したので日本もバカだなあと思いました。池田義三さん、そしてチームの人たちはトラックを待って、ドラムカンにかくれていたら、一しゅんで見えなくなりドラムカンも数十mふっとなだけども、池田義三さんはドラムカンのおかげで助かり、トラックもトンネルの中にいたときだったので助かりました。ここで助かっていたら全てがかわっていたかもしれません。リトルポイは600m(上空)で爆発し、その爆発の熱風で温度が3000なので人間が一しゅんで灰になったり、皮ふがはがれたりしたのはこのせいです。爆発は音の速さより速くて一しゅんだなと思いました。池田義三さんが原爆資料館に来た日に皮ふがはがれた女の人が「きれいな人」といった意味が分かりました。それは、やけどなんかしてもなみだを流さない根

ぼうが... 特定非営利活動法人原爆先生 <http://www.hiroshimaino.com> info@hiroshimaino.com



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して^{じゅこう}

表

池田貞徳さんの特別授業を聞いて。
私は池田義三は、17さいにして兵士
になって、第二班長になってしまいました。
そして、広島へつきました。そして、池田
義三さんはトラックをまわっていて、そ
れから8:15分に、原子爆弾つうしょうり
トルボーイが爆発しました。池田義三
さんは、なんと助かりました。そして、
他の兵士たちもたすかりました。
みんなが助かってよかったなあ〜と
思いました。そして、広島に投下された
爆弾は、横3.12m、約4t、トルボーイが
広島におとされました。そして、トルボー
イが爆発しました。600m上空で
はくはっしました。はくはっした大きさは、
直径200m、中心100万℃、7000℃です
ごくはっいそうです。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

本日は、まことにありがとうございました。
私は、0~4才と10~11才まで長崎の祖父と祖母の家に行きました。
長崎に原爆が落とされたのは東京に来てから、3、4年生の時に知りました。
今日、池田先生が来たとき広島の前爆のことは、そんなに長崎の学校では教えてもらっていなかったのでも、どんなことを教えてもらうのかとずと考えていました。
私は、長崎で資料館でたくさん写真を見たりしたり、時計が「11時02分」で止まっている時計を見てきました。
写真で多くの人が死んでいた写真を見るとそのころだった時代が、あたまの中でよみがえるようにあたまの中で感じます。
広島でも長崎と同じようになったというのはよく分かりました。(ポツダムセメントをしてくれてよかったです)
今後、二度と同じような戦争をしないような平和な日本をめざしていきたいと思っております。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して^{じゅこう}

表

今回の授業を受講して、改めて原爆のおそろしさを知らされました。今でもそのつめ跡が残されていて、罪のない多くの人々が苦しめられた事だと思います。小さいころ、その事について、聞いた事はありませんでしたが、あの頃の私にはよくわかりませんでした。しかし、今、この話を聞いた事によって、広島の人々への思いが強くなりました。話を聞いていると、広島の様子が在々と伝わってきました。死亡率は40%で、それを聞いた時は、もし自分が、あの時、あの場所に行ったら、考える間もなく、灰になっていたのだろうか、そう思いました。同じように、長崎の人々も、苦しみながら亡くなっていったのだと思うと、胸がしめつけられる気持ちです。私には、恐怖におびえ、苦しめなっていた人々の気持ちなど、想像できるわけもありません。でも、だからこそ、私たちは、この事を学び、亡くなった方々の事を思い、次に、同じような事を招かないように、教訓にする事が大切だと思います。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して^{じゅこう}

表

今回は、原爆先生の特別授業を受講して、原子爆弾の恐ろしさを知りました。人間が、3000°一瞬で消えるなんて、想像できなくてひさんだなと思いました。僕は、原爆先生のお話の事を想像しながら、ずっと聞いていました。僕は、たえられず、泣き目になってしまいました。池田まさのり先生のお父さんも、原爆資料館に行き、たまたま一言、きれいだとか、言わずに、資料館をでて、行きどテオで、かたてくれてもう、思い出したくもないお話を僕たちに教えてくれて、広島で、亡くなった人のためにも、生きのびなさいなと思いました。池田先生の気持ちが、すごく良くわかりました。僕も資料館に行き、勉強したいなと思いました。原爆先生ありがとうございました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して^{じゅこう}

表

広島の話について、私は原爆のこわさを知りました。原爆がおこると、広島や長崎などかわいそうなと思いました。そして広島に投下された原爆「リトルボマー」で3.12mの長さで、約4tもの重さでおちてきて、すごいなと思いました。相生橋がT字かたであった。熱線の話だと、地面が3000℃で、爆だんの表面が7000℃で太陽の表面が6000℃で太陽の表面より熱いように考えられません。衝撃けき波では、衝撃けき波の速さが毎秒440m(音速は、340m/秒)でした。かたかたでいきるぐらいすごいなと思いました。原爆雲が横にひろがってすごいなと思いました。ウラン60kgが1kgで広島におとさると60kgおとさたら、どうなるのか。広島市人口は35万人。被爆者数は24万人で、死者数14万人。死亡率40%。5人に2人は死にされて、広島や長崎の人たちは、ひさんで大へんだなと思いました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を^{じゅこう}受講して

表

原爆先生の特別授業を受^{じゅこう}講して

原爆も落とされた時をみて、人がいっしょんにして反になつちて行くシーンで「おはっ」がそろそろいかなと、思いました。後、60kgあるウラニウムのうち1kgであのいなくという事は、60kg爆はしてりたさ、ほくの予想では、広島のほかにもその回りもひがいをうけていたんじゃないのかと思ひました。

落ちたのは、広島と長崎だけだけど、ほかにも横浜新潟 京都に落とそうとしてたことになり、たかたかのでび、くりしました。

爆心地あたりにいた想をうたんで、しようにも出きません。

日本が、もっと早くこうふくして、広島と長崎は、落さぬることもおく昔の日本は何してたんだと思ひました。

8月15日のもくとうの意味と戦争のおそろさがわかりました。2度としてほしくなっています。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

ビデオを見て、せ田義三さんがどれだけかない
 おもわしたかよく分かりました。たすけてなどの子えを
 きいてもたすけることもできず、ただ見て見ぬ振りをして
 かない思わしたんだなと思ひ、やけてくるしでる人間
 は、あつろこげてひいがかたおおちていった、などの話
 をきいて、あつろしまにむでいて原子爆弾をよ
 さめた人たちは、ほんとうにやけてろさおそうでるしみな
 がら死んでいったと思つと原子爆弾は、ほんとうに
 おそろいんだなと思ひから思ひました。ものかげなど
 たてものなどについてきせきせきになすかたのころあつろ
 のころあつにおそおれあつろこげに、な、な、一時たすかた
 のにこうあつにおそおれあつろなんてかないなと思ひ
 せんあんだなと思ひました。広島市の人口のろろ万
 人の中の14万人の死んでしまい死亡率が40%で
 広島の人ろろ人に1人が死んでしまったと言告してい
 ていたとさおろが今すんでるころにも原子爆弾
 がよとさおろあつろぼくも死ぬのかなとなつとこあつろな
 りました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して^{じゅこう}

表

私は、今まで原爆なんて考えた事もなくて、
今日初めて、原爆の悲惨さを知りました。
池田義三さんの体験話を聞いて、すごく
被爆者がかわいそうだと思います。
「兵隊さん…助けて…」と言っていた人々は、
皮膚がはがれている、傷口からうじ虫がなど
話されて、背すじがぞくっとしました。焼けて
しまった人々は水おけに入ったり川に飛び込んで
いる姿を聞きあわけて、残念に思いました。
死体を探し、運ぶ義三さんと班長の8人は、
そんな皮もはがれ肉もぼろぼろに落ちる、
正直言ってすごく不気味な死体を、よく絶えて
運べるなと思いました。原子爆弾のいかに
すごくて、自分でも600m上空で太陽が落ちて
くると思うと、現在に生まれて良かったと思
いました。あとアメリカもいくら何でも
ひどすぎると思いました。本当に、被爆者
はかわいそうだと思います。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

池田眞徳さんの授業を受けて原爆は怖いかなーと思いました。まず広島に原爆が落ちた時一瞬にして建物かほうかいて人は一瞬にしてすみになってしまいました。地面は3000℃もあるのが怖いかなーと思いました。また原爆の衝撃で衝撃波が出てくるのです。また衝撃波は2回も出てくるのです。理由まず1回目は原爆が落ちて衝撃波が出てきて2回目は反して二回も衝撃波が出てくるので怖いかなーと思いました。また広島市の人口は約35万人もいるのに、原爆のせいで被爆者数がなんと24万人もいてしかも皮もボロボロでまるでザンビミみたいになっていてかわいそうだなーと思いました。また死者数は14万人もいるので死亡率は40%もなるので5人に2人はもう死んでいるのです。ぼくは原爆はやっぱり怖いのです。原爆は一瞬にして町をかいし人の命も七人してうばうので二度と原爆はしやしないーと思いました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特^{じゅこう}別授業を受講して

表

原爆先生の話しを聞いてみてそうとう
こわい思いや、大変な思いをしてん
だなと思いました。手や顔が赤や黒、
こいむらさきの死体の写真やビデオは
今まで見たことがなくて初めてみて
すごい気持ち悪かったです。見た人の
しょう言でレインガで作られた中にすい
じょう気のような白いけむりが出てて
その中に親子がいて蒸発して消えてしま
い、よに見えたとか言っていたので
想像するだけでもいやでした。もう一つは
トイレにかくれて無事に助かったのは
すごい運が良かったんだなと思いました
た。たった1kgのウランはゴルフボール
の大きさと同じなのにそれが広島原子
爆だんのもととなっているのがびっくり
しました。広島の人々の死亡率が40%で
5人に2人が死んでしまうからすごい大き
な確率なのでこわいなと思いました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して^{じゅこう}

表

私が「原爆先生の特別授業をして一番心に残ったことは池田義三さんが広島原爆にちやくせつあってトラックの2台に乗って人を助けようとしたけど助けられなくて、でも助けようと思った勇気はすごいな~と思いました。あと私は原爆ドームが広島県産業奨励館とは知らなかったのでも昔のことを知れはかたです。あと私がびっくりしたことはリトルボーイがはくはした時にできる球体のひょう面の温度が7000℃で太陽のひょう面温度が6000℃なので太陽の熱より1000℃熱いと思うとすごく熱くて人間も一発ですみになって風にあおられて死じゃうな~と思いました。私が「原爆先生の授業をしてやっぱり広島原爆はものすごくおそろいなな~と思いました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して^{じゅこう}

表

特別授業を聞いてとても悲しくかな話だと思いました。そして原爆(エラ)ケをうけたのは2班9名全員た
 かるなんて、とてもいいなと思いました。被爆
 者の生々しい話を聞いた時には体じょうがゾツとした
 し、10才ぐらいの少年がおねえさんをたすけるため
 に池田さんたちをよびに行ったのはとてもすごい、
 ゆうきのある子だなと思、たし、かんどうしました。
 しゅんのうちに人が消えさるなんて、とんでもないわか
 いかたんだなと知りました。ウラ=ウム(ウラン)1kg
 で広島せんたいをはかいしたの、現在は16000ぼ
 もあるなんて、とてもかわいなと思いました。しょうげん
 には「^{おねが}白いけむりにつつまれて消えた。」消えた人の黒
 いしみ(かげ)だけが残った。」などの、しょうぎょうをもの
 がた、ていて、たいへんな思いをしたん、と伝
 へてきました。それに電話局の地下のトイレにいた人が
 きせきアきた生きのこったときいて、すごいなと思
 いました。広島市の人口35万人のうち14万人死亡率40%
 の人がしゅんのうちに亡くなり、5人1=2人が原爆
 により亡くなられて、とてもかわいそうな話だと思



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特^{じゅこう}別授業を受講して

表

池田先生の父である義三さんのきもちは
とてもわかりました。どんなにつらい思いをして
9日間をたえぬいたのが、放射線をあびて
ケガをしている人々を見るのもつらいのはよく
わかります。死体をそうさくしているときも、死体を
みつけおぶってはこぶときも、においや、色が
ドスクワい色に変色 キツイにおい、たいへんな
思いをして毎日を生きていた。この思い出は、
わすれたくてもわすれられない思い出でしょう。
「たすけて..たすけて..」手をつかめば、焼けた皮が
はがれおち、手と手がすべ、ておちてしまう。
荷台にのせれば、ひふとひふ、かふれてあたるたび
痛い..痛い」と泣く人々、中には子供まで、
亡なっている。子供は一番かわいそうにおもいます。
またおさな子や、学校に行、て勉強に集中して
いた子など、思うととても痛いたいこと、
そしてとてもかわいそうです。そして義三さんは
「亡き被爆者へ 亡き戦友たちへ」そう言、た
と池田さんは言、ていました。義三さんは、つがったと
おもいます。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

最初私は原爆の悲しさどころかどういったことかということすら知りませんでした。原爆がおこった後被爆者の方々の痛み苦しむ姿は想像するだけで悲しくなりますが、そんな方々を助けようと手を差し伸べても、助けられな...というのはとても心が痛みます。しかし、実体験者である池田義三さんは、本当にその事を経験しているということは池田真徳さんの話を聞いている私たちよりも悲しく苦しい思いをしているなんて...と思いました。池田真徳さんの話を聞き原爆の悲しさ、残酷さを初めて分かりました。また爆発があまりに大きすぎて、あとかたもなくなってしまうのが悲しいです。あと、ウラニウムがゴルフボールくらいの大玉さが1kgもあることがすでにおどろくのに、本当は60kgもあったことがさらにおどろきました。もしそんな60kgもあるウラニウムが全て爆発してしまったらどうなるのか想像もつきません。これからは被爆者たちの痛みや悲しみを

忘れた、特定非営利活動法人原爆先生 <http://hiroshima9.com> post@hiroshima9.com
りようにしたいです